

私は、はるばると海を越えて、ド

イツへ渡つた。そこには、日本とは

違う世界が広がつていた。異国の街

は、美しく、人々は自由に暮らして

いた。私は、その中で新しい自分を

見つけようとしていた。

森鷗外 「舞姫」より